

はつかいち

HATSUKAICHI

No.1155

平成24年 (2012)

7月1日

毎月1日・15日発行

News Bulletin

広報

鉄人たちは、 ゴールで何を見るのか

平岡拓晃さんロンドンオリンピック出場
特集 その日、このまちは熱く揺れた | 2~3ページ
特集 命を守る絆 | 8~13ページ
4~7ページ

6月17日に行われた、はつかいち縦断みやじま国際パワートライアスロン大会2012。このまちに集結した鉄人たちの熱い戦いが繰り広げられた。写真は、安井正文さん（浅原）。交通事故で左足を失いながらも、トライアスロンに果敢に挑戦し続けるアスリート。第1回から連続出場し、今回も6時間25分6秒のタイムで完走。ランでは車いすを使わず、ロフトランドクラッチと呼ばれる杖を使って走る。「レース中、疲れて歩いている選手がわたしを見て、また走り出すこともあります。誰かに勇気や力を与えているのかと思うと、自分もうれしくなります。片足でもできないことはありません」と語ってくれた。

